

# 最先端のグリーン技術の発信など、 魅力向上に向けた関係省庁の取組

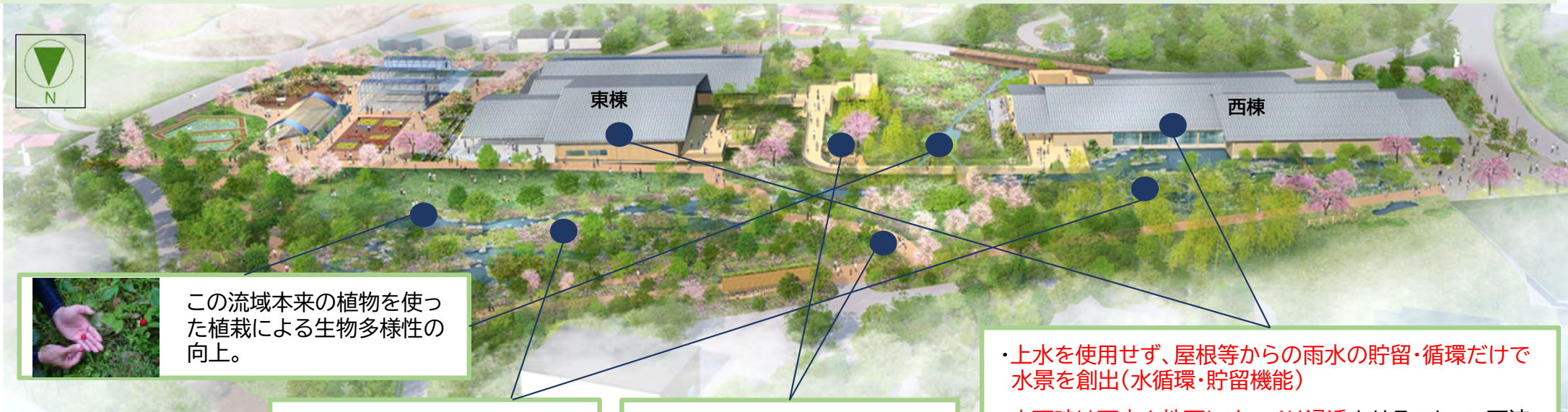
---

令和8年3月19日

# (1)【国土交通省】①日本政府苑 屋外展示

## 日本政府苑 (農林水産省と連携して出展)

- 2.5ha(東京ドームの約半分)の広大な区画に、屋内外を一体的に構成(「庭屋一如」)した「日本政府苑」を出展。
- 和泉川の源流部を挟んで東西に分棟した木造建築と、伝統的造園技術等を活用した庭を整備。種々のグリーンインフラを配置しつつ、“日本の自然観”をテーマに、人と自然が共生した里山の風景を表現。



この流域本来の植物を使った植栽による生物多様性の向上。

- ・ 自然素材を活かした石組や竹垣など、伝統的造園技術を継承
- ・ 開花時期の異なる、地域にふさわしい14種のサクラを植樹



「令和日本の庭」イメージ

- ・ 苑路は、敷地内の竹を活用した竹チップ舗装(暑熱緩和)
- ・ 自然と調和した草屋根(暑熱緩和)



草屋根の休憩舎イメージ

- ・ 上水を使用せず、屋根等からの雨水の貯留・循環だけで水景を創出(水循環・貯留機能)
- ・ 大雨時は雨水を地下にゆっくり浸透させることで、下流への急激な流入を緩和(浸水対策)
- ・ 土壁など日本の伝統技法を活かした意匠の採用




日本政府苑  
EXPO 2027 YOKOHAMA JAPAN

自然と人間との共生の景を、日本政府苑の地形や水の流れ、植物などを表現する緩やかな曲線を用いて表現。

# (1)【国土交通省】②展示、イベント、技術実証等の取組

## エキスポ会場内のドライブ&空中散歩

- エキスポ会場のパビリオンや植栽をリアルに再現する3D都市モデルを構築し、四季折々の会場内を、ドライブシミュレータや空中散歩で周遊する体験を提供。
- 3D都市モデルを使い、開幕前から、人気ゲーム「マイクラフト」上で会場を体験できるオンラインコンテンツを制作。



ドライブシミュレータ  
(イメージ)



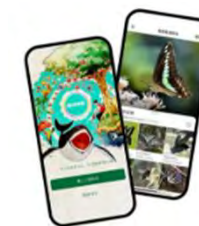
3D都市モデルのイメージ

## グリーンインフラ・クエスト

- 会場内に実装された雨庭などのグリーンインフラを判別し、その効果を解説するスマホアプリを開発。
- 冒険ゲーム感覚で会場を巡り、楽しく自然のチカラを学ぶ。



ゲーム体験のイメージ



(出典:株式会社バイオームHP)

スマホアプリのイメージ

## 先進的なEVモビリティの導入

- 自動運転車両などの事業に取り組む企業とともに、先進的なモビリティ体験を提供予定。
- 来場者輸送の軸となる最寄駅からのシャトルバスについて、国産EVバスを活用。



国産EVバス車両



※本イラストはイメージ図

## 下水汚泥資源の肥料利用の取組発信

- 国内資源としての下水汚泥の肥料利用の取組について、地方公共団体等とともにパネルや肥料の実物展示を実施し、最先端技術も発信予定。
- 下水道資源を有効利用して作られた食材(じゅんかん育ち)の展示、試食会等も今後検討。



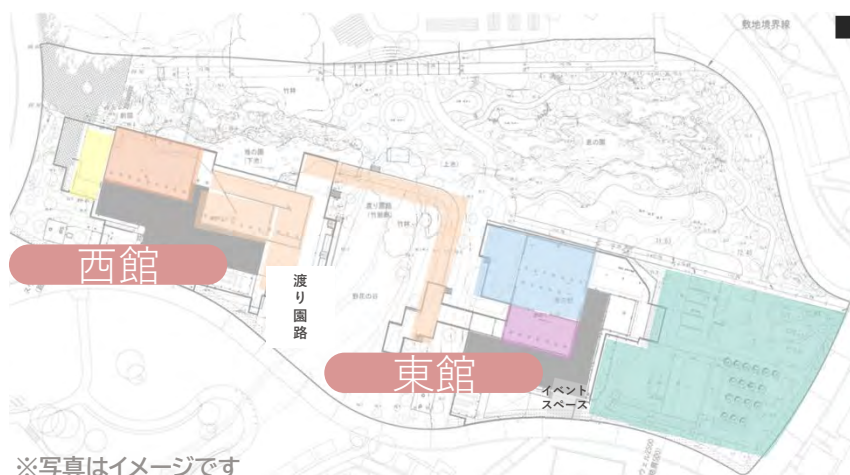
下水汚泥資源を原料とした肥料



展示・イベントイメージ

この他、建設工事に係る最先端技術の展示、緑や環境に関する全国規模の式典、国際シンポジウム、体験イベント等を実施。 2

日本政府苑全体図



※写真はイメージです

■ 日本の原風景を巡る旅

- ・全国の春夏秋冬を感じる  
体感型シアター



■ 自然との対話が昇華した文化

- ・建物の中から眺める庭園
- ・宮内庁所蔵の盆栽
- ・各流派家元の渾身のいけばな



■ みどりで実装する、自然共生の明日

- ・産学官連携等も通じ、各府省庁が推進する  
GREEN×EXPO 2027のコンセプトに沿う実装・実証技術を発信

■ 自然共生社会の未来を感じる実践フィールド

- ・スマート農業を中心に、屋外フィールドで「農のある暮らし」を実感



植物工場

世界初のモジュールタイプの  
完全閉鎖型植物工場の実機



3Dフードプリンター

アップサイクル素材を  
活用した3Dフード  
プリンター



ゼロエミッションハウス

ペロブスカイトや有機  
薄膜の太陽光電池に  
よる創エネを組み入れ、  
化石燃料使用を極力  
抑制した農業用ハウス



国産農業用ドローンの展示

気候変動、生物多様性等の  
自然資本をめぐる地球規模の課題を解決する  
「新技術立国」の姿を提示



陸上養殖

ニホンナギの完全養殖技術を解説



バイオマスマテリアル

バイオガスから水素を製造  
(鹿追町)



自然共生サイト

水源の森ほうき  
(コカ・コーラボトラーズジャパン)



バーチャル  
生き物収集



季節はずれの食体験

例えば「真夏にイチゴ」など、  
技術の力で実現する食体験



ロボット農機の実演・体験

小型電動トラクターや自動追従型運搬機の  
デモ運転や、来場者が自動追従を実際に体験

## (2)【農林水産省】②農林水産省における取組(イベント、展示等)

### 食べる

世界中の人に愛される  
日本の自然の恵み

#### ■ 全国銘酒飲みくらべ大会

季節に合わせた  
日本酒イベント  
を実施



#### ■ お菓子創作コンテスト

輸出産品としても注目の  
高い抹茶や米粉のほか、  
エディブルフラワーなど、  
特色ある食材を活用した  
お菓子コンテストと販売  
を実施



### 体験する

伝統と最新の技術で  
楽しく豊かな日常

#### ■ 「香り」をたしなむ文化の継承

香りや香料が歩んできた  
長い歴史を紹介する、  
国内外の様々な美術品  
を展示



#### ■ デジタル森林浴

都会のオフィスをデジタル  
の力で癒しの空間に変え、  
森林の魅力を紹介



### 学ぶ

日々の暮らしを支える  
自然とヒトの叡智

#### ■ 野菜の花展

ふだんは見ることない  
開花期の野菜の鉢植えと  
収穫後の野菜を並べて  
展示



#### ■ 和食展2027

自然と調和した和食の  
特徴を、展示・セミナー・  
調理デモ・ワークショップ  
等により発信



## 経済産業省による機運醸成

- 「ミyakミyak」の人気を「トウクトウク」の人気につなげていくべく、「大阪・関西万博メモリアルキャラバン 未来につなぐ万博展」において、GREEN×EXPO2027プロモーションブースを設けPR。
- 来年4月に開催する大阪・関西万博の開幕2周年イベントを横浜グリーンエキスポの会場内で開催。

### 大阪・関西万博メモリアルキャラバン「未来につなぐ万博展」

- 大阪・関西万博に来場できなかった方々へ万博の魅力を広げ、来場された方々にも当時の感動を再度体験していただきたいという想いを込め、「未来につなぐ万博展」を開催。全国4都市（東京・福岡・札幌・仙台）。
- 「GREEN×EXPO 2027 プロモーションブース」を設け、2027年に神奈川県横浜市で開催される横浜グリーンエキスポをPR。

<東京会場> 2月19日（木）～2月22日（日）：丸ビル  
<福岡会場> 2月28日（土）～3月1日（日）：イオンモール福岡  
<札幌会場> 3月7日（土）～3月8日（日）：サッポロファクトリーアトリウム  
<仙台会場> 3月14日（土）～3月15日（日）：AER（アエル）



大阪・関西万博メモリアルキャラバン「未来につなぐ万博展」の様子

### 大阪・関西万博の2周年イベント

- 大阪・関西万博の開催2周年（2027年4月13日）のタイミングで、横浜グリーンエキスポ会場内において、大阪・関西万博のレガシーに関する、①シンポジウムの開催、②当時の展示内容等の振り返り 等を実施。
- ※ 催事場と展示場を利用して、ステージイベント（シンポジウム等）と大阪・関西万博のメモリアル展示を併せて実施。

### 経済産業省における検討施策

- 大阪・関西万博での経験を活かし、来場者目線に立ち、より良い政策発信ができるよう検討。
- 具体的には、福島の情報発信、伝統的工芸品の展示・実演等やカーボンニュートラル・脱炭素、サーキュラーエコノミーに関連する技術の展示等を検討。
- また、ペロブスカイト太陽電池を衣服に搭載したスマートウェアの実証・実装等について関係府省庁と連携して検討。

#### 福島復興に関する情報発信等

例えば、大阪・関西万博時に使用した展示物を再活用することなどで、福島の情報発信等を行うことを検討。



#### 日本の伝統的工芸品の対外発信

現代のライフスタイルに合わせた伝統的工芸品の活用の展示や、製作実演・製作体験等の実施を検討。



#### カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現に向けた取組

水素関連技術等において実証・展示等を検討。



#### 循環経済（サーキュラーエコノミー）への移行に向けた取組

サーキュラーエコノミーの推進、関連技術の展示を行うとともに、関連イベントの実施を検討。



#### ペロブスカイト太陽電池を衣服に搭載したスマートウェアの実証・実装等

ペロブスカイト太陽電池の普及啓発や熱中症対策に資する取組を検討。





## 2027年横浜グリーンエクスポにおけるブルーインパルス飛行について

防衛省 MINISTRY OF DEFENSE

### 1. 時 期

令和9年3月19日（金）

### 2. 場 所

横浜グリーンエクスポ 2027会場（横浜市瀬谷区・旧米軍上瀬谷通信施設）上空

### 3. 飛行経路等

飛行経路、演目、飛行時間等の細部については、国際園芸博覧会協会との協議により決定

### 4. 参 考

2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）における展示飛行の様子



## 催事目的

### 【東日本大震災からの復興状況の発信】





- 横浜グリーンエクスポの基本方針に即し、普段復興に接することの少ない方を多く含む来場者を対象として、**被災地にかかる復興に関する展示・イベント等を行う。**



展示イメージ

## 催事概要

- 出展時期：8月30日（月）～9月5日（日）（調整中）
- 出展場所：日本政府苑内イベントスペース・体験デッキ
- 出展内容（検討中）

復興の概要	被災地における 花卉・園芸に関する取組	復興関連 グリーンインフラ	ワークショップ
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 復興の記録、被災地の新たな取組をパネル等で紹介</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 被災地の花や生産者の取組をパネル等で紹介し、復興・再生に関連する花を展示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 復興祈念公園、みちのく潮風トレイル等をパネルで紹介</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 押し花のワークショップ等を検討中</li> </ul>
 <p>万博の復興庁展示の様子</p>	 <p>花の展示（イメージ）</p>	 <p>● : 復興祈念公園 40ha ● : 国営追悼・祈念施設 10ha 復興祈念公園（宮城県）</p>	 <p>ワークショップ（イメージ）</p>

※上記の他、特設HPや小冊子等を作成し、園芸博後に被災地に訪れていただけるような施策を検討中

# 「横浜グリーンエクスポの魅力向上に向けた外務省の取組」

## 開発途上国の展示計画作成支援

各開発途上国の花き園芸・造園文化や園芸博のテーマに沿った取組の展示について、各国の特徴を引き出し、来場者にとっても魅力的なものとなるよう、展示計画作成を支援。



## 日本政府苑での催事案(調整中)

ODA事業により開発途上国で実施している農業の付加価値向上、森林管理や水資源保全、及び公園整備に関する取組等をテーマに、開発途上国側も参加する国際的なセミナー・イベントを開催。



## 日本政府苑における日本産酒類PRイベント（仮）

### ① GREEN×EXPO2027と日本産酒類

日本産酒類は「日本各地の自然の特徴や気候風土を反映する形で発展を遂げてきた」ことや、「酒造りに不可欠である穀物の生産や清廉な水の確保のための環境保全」等を行っていることが、GREEN×EXPO2027のコンセプトである「自然との共生を通じて育まれてきた日本の価値観を見つめなおし、自然の多様な機能を活用した知恵や技術を未来へつなげる」という理念等に一致。

### ② 概要

「伝統的酒造り」は令和6年12月にユネスコ無形文化遺産に登録された。また、日本産酒類は各地の気候風土を反映し、穀物や水などを確保するための環境を維持しながら造られてきている。

これらを国内外に向けて発信するとともに、その担い手である酒類製造者の紹介を行い、日本産酒類の文化的価値や魅力を来場者に対して訴求する。

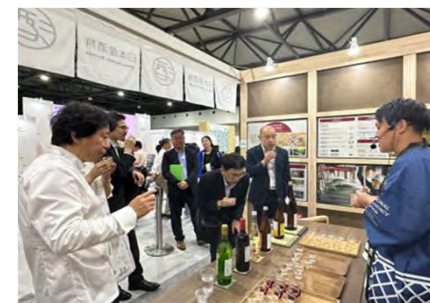
(実施主体) 国税庁、酒類事業者等

(実施場所) 会場内

(実施期間) 未定



(展示コーナーイメージ)



(試飲コーナーイメージ)

### ③ 今後の検討

2026年度

2027年度

展示コーナーの仕様（「伝統的酒造り」及びGIの周知・広報、酒類製造者の紹介）の検討

レイアウト等を含めた試飲コーナーの仕様・お酒を飲まない来場者へのアプローチの検討

日本産酒類PRイベントの実施

## 2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO2027）に向けた文部科学省の主な検討中の催事

※記載は検討中のものです。

※タイトルや画像はイメージです。

### ○日本博



日本の文化芸術やコンテンツの魅力を世界に発信し、インバウンドが実際に体験できる企画を実施予定。

### ○「自然×日本文化」（仮称）

日本文化における自然観を表象する文化財や保存技術に関する展示やワークショップ等を行う。



展示イメージ：漆掻きの様子  
(文化財修理や漆芸の制作等に使用)

### ○グリーン共創EXPO2027（仮称）

環境問題を解決し持続可能な社会にするため、産学公民が協力し、地域・組織間で連携し、創造的なアプローチを行っている共創事例を集め、学びあう場を創出する。



グリーン共創EXPO2026  
(京都)  
での開催の様子

### ○省エネルギーと脱炭素を支える革新的マテリアル・イノベーション TIISA®超断熱材料技術

TIISA®を用いた断熱性能の実証展示を通じて、建築・産業・次世代エネルギー分野におけるエネルギー消費削減の可能性と実例を紹介する。



99%空気でできた断熱素材。僅か数mmの厚みで1000℃以上の炎も断熱。

## 2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO2027）に向けた文部科学省の主な検討中の催事

※記載は検討中のものです。

※タイトルや画像はイメージです。

### ○花開く科学技術（AIスーツケースの活用等）

大阪・関西万博でも出展（実証）を行い好評を博した「AIスーツケース」（視覚障害者の移動を支援する自律型ナビゲーションロボット）を活用する。



AIスーツケース（イメージ）

### ○環境負荷の少ない食料生産やバイオマスを活用した物質生産に関する企画展示

「植物を核に、生命と工学で未来を拓く（仮）」をテーマに、地球規模の課題解決に向けた最新の研究成果を紹介する。



無処理



エタノール処理

【研究成果例】

理化学研究所が開発した低濃度エタノール処理により耐暑性・耐乾性を向上させるEGAO※技術

※ Ethanol-based Global Agricultural Optimization

### ○横浜市・相模原市のパビリオンへの宇宙関係の展示協力

横浜市及び相模原市のパビリオン展示において、宇宙関係の展示協力ができないか検討中。宇宙科学研究所、第一宇宙技術部門を中心として、自治体担当者との対話・調整を進めている。

・その他、防災に関する科学技術についての催事も検討中。

# 環境省において検討中の取組

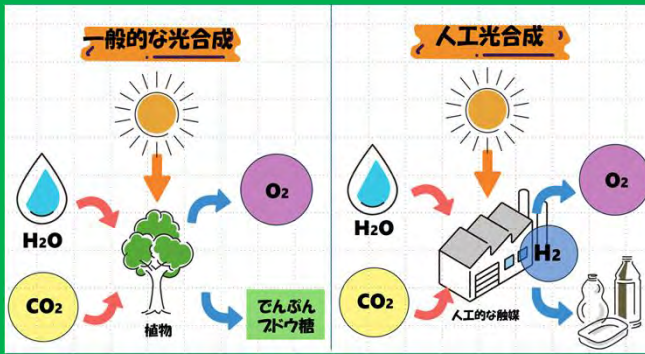
## 1. 地球環境課題の解決に資する新技術のショーケース化

### ペロブスカイト太陽電池



熱中症対策にも役立つ、ペロブスカイト太陽電池を搭載したスマートウェアを一部のスタッフが着用

### 人工光合成



太陽光と水・CO2から燃料や化学品を生成する革新的な技術「人工光合成」に関する取組を分かりやすく展示

### 国産EVバス



最寄駅から会場まで来場者を輸送するための国産EVバスの導入を支援

## 2. 我が国の魅力や先進的な取組の発信

### 国立公園

富士箱根伊豆国立公園



西表石垣国立公園



美しい自然の中での「感動体験」への入口となるような、映像コンテンツ等を提供。国立公園への国内外の誘客を促進

### 循環経済 (サーキュラーエコノミー)



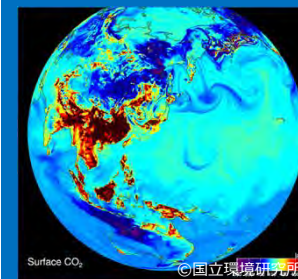
(イメージ) 大阪・関西万博での「日本版CE」の発信

サステナブルファッション

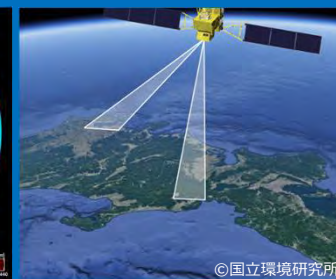


サステナブルファッションの推進に向けた環境配慮型製品や先進的な衣類回収システム等、循環経済に関する取組を分かりやすく発信

### 地球観測



Surface CO<sub>2</sub> ©国立環境研究所



©国立環境研究所

温室効果ガス観測技術衛星GOSATの観測データを活用した、宇宙と地球環境を考える展示・イベントを実施

※地域脱炭素、気候変動適応・熱中症対策、ネイチャーポジティブ、福島環境再生などの展示・イベントのほか、若者を対象としたワークショップ等についても検討中



**③ コモンズ**

催事等の活動、協賛の実装のほか、休憩や滞留の空間として使用できる小規模な広場(コモンズ)を会場内各所に配置予定。

## 展示・イベント・実証等に活用可能な会場

- 屋外
  - ① 日本政府苑 体験デッキ(約40㎡)、芝生エリア(約50㎡)
  - ② 大催事場広場(約800㎡)
  - ③ コモンズ(詳細検討中)
- 屋内
  - ④ 日本政府苑 イベントスペース (最大100名)
  - ⑤ 催事場※(最大300名) ※半屋外の屋根付き広場
  - ⑥ 主催事場 (最大500名)
  - ⑦ 展示場(詳細検討中)